

今月の話題「平野の動物 ニホンジカ」

すらりとした脚にうるんだ大きな瞳。オスには枝分かれしたカッコイイ角。容姿端麗なニホンジカ(以下シカ)は古くから人気の狩猟獣でした。鎌倉時代の源頼朝による富士の巻狩りは有名です。巻狩りの舞台は富士の裾野。そう、本来のシカの生息地は平野部でした。

神奈川県では江戸時代、そして明治にかけて平野部で大規模な開拓が進み、次第にシカは丹沢など山地へ追いやられていきました。現代に生きる私たちは、いつのまにかシカは山の動物だと思ってしまうほどに。激減したシカは戦後保護対象となり、丹沢でのスギ、ヒノキの植林地拡大(植えたばかりの植林地は広大な草地と同じくシカの格好のエサ場となる)、狩猟者の減少などの要因により、数を回復していきました。いまやかつての生息地に戻るかのように大磯丘陵、小田原市内の酒匂川、平塚市内の相模川河川敷などでも確認されています。

そして、葛葉緑地でもこの2~3年、シカの定着個体が増え、常時10頭近い群れが滞在している状況です。えのきの会動物分科会のセンサーカメラでは、とんぼのせせらぎの水辺やくずはの家近くにある小鳥の水のみ場で、毎日のように数頭の群れが訪れている様子が撮影されました。今春には、産まれたばかりの仔ジカを目撃も！親子で水を飲む姿は微笑ましいものですが、限られた葛葉緑地に10頭ものシカが滞在し続けている結果、シカが好んで食べる植物(カラムシ、ヤブミョウガ、ヤマユリ、アオキなど)が激減したり、シ

カが好まない植物(不嗜好性植物・フタリシズカ、ヤマトリカブトなど)の分布が拡大しています。植生を健全な状態に保ち、生物多様性の保全やヤマビル被害の抑制のために、シカ侵入防止柵の増設が急務となっています。

そこで、(公財)かながわトラストみどり財団設立40周年記念事業の一環として、葛葉緑地ではシカ侵入防止柵設置のための寄付金を募ることにしました。くずはの家の募金箱に300円以上寄付してくださった方には、限定でどんぐりストラップなどもプレゼントしています。

皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◆寄付方法◆ 受付期間8/1~12/31

・クレジット決済(5千円以上から)

・専用振込用紙(トラストみどり財団機関紙

「ミドリ」137号、138号:くずはの家にて配布)で、ゆうちょ銀行、郵便局の窓口やATMにて

・くずはの家募金箱

特典:5千円以上の寄付で(振込用紙またはクレジット決済にて)寄付者の名前を記した木竹札を緑地内に掲示。

詳しくはこちらより↓
「(公財)かながわトラストみどり財団」のWEBをご覧ください



文:くずはの広場指導員 長縄今日子



8/2(土) セミの羽化観察 (29人)

参加者の声 ・セミの羽化という一つの命の輝きを見ることができました。しっかりと命というものを大切にしていかなければならないと感じました。

・セミさんのがんばり感動しました。この夏全ての感動があった！



行事報告



8/3(日) くずは川探検 (26人)

参加者の声 ・台風で倒れた木とか、川の水の量とか、毎日遊びに行っても何か変化がある、自然の力強さがすごかった！

・いろいろな生き物にあえてたのしかったです。また来たいです。



動物分科会センサーカメラ IMAG0030
池に水を飲みに行く群れ(とんぼのせせらぎ)



くずはの家 行事案内

場所:くずはの家及びくずはの広場

日 時	テーマ・講 師	対象・定員	受付開始
9月15日(月・祝) 10:00~14:30	「きのこウォッチング ~身近なきのこ入門~」 講師:井上幸子氏(神奈川キノコの会)	小学生以上 20名 小学1.2年生は保護者同伴	9月2日 残りわずか
9月28日(日) 9:30~11:30	「親子で体験 魚つり」 えのきの会水辺分科会・くずはの広場指導員	小学4年生以上の 親子20名	9月2日 受付終了
10月12日(日) 10:00~11:30	「ちびっこあつまれ! どんぐりであそぼう」 えのきの会植物分科会・くずはの広場指導員	3~6才の幼児と 保護者20名	10月1日
10月25日(土) 9:30~15:00 (受付は14時まで)	秋のつどい 1日目~みんなで遊ぼう~ まつぼっくりや竹を使った遊び クイズラリー、もりりんと森の音楽隊、など	どなたでも ご自由に ご参加ください	当日 予約不要
10月26日(日) 9:30~15:00 (受付は14時まで)	秋のつどい 2日目~みんなで作ろう~ 自然素材のクラフト広場、火おこし体験、吹き矢作り 秦野名水喫茶、もりりんと遊ぼう、など		



8/9(土) クモのふしぎ大発見! ~はじめてのクモ観察~(20人)

参加者の声 ・くずはのもりにはいっぱいもがいたんだとおもいました。あといろいろなくもをベンギょうで見てうれしかったです。



8/11(月・祝) バイオミメティクス 入門~生物の知恵を学ぼう~(23人)

参加者の声 ・生物からいろんなヒントをえて、様々なものが作られている事を知りました。なぜとじっくり考える大切さがよかったです。自然の大切さがよくわかりました。

行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874

E-mail: kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

9月の休館日

1日、8日、16日、17日、

22日、24日、29日

10月の休館日

6日、14日、15日、20日、27日

ホームページ



メールアドレス



秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの家の ボランティア活動

8月の活動

定例会: 8月は暑さ対策のため、毎年お休みにしています。

花壇の会: 8/1(金)は毎年恒例の早朝草取り。朝6時半に集合し、ラジオ体操をしてから、涼しい8時までの間に作業。普段日なたのためできなかったところの草を抜きました。活動後は、みんなでスイカを食べてクールダウン、汗をかいた後の冷たいスイカは最高でした！植えてある植物が



シカに食べられてしまい、ジャノヒゲなどは刈り込まれたように短くなっていて衝撃的でした。

とんぼのせせらぎ: 中止としました。

☆これからの活動

定例会: 9/18(木)、10/5(日)、10/16(木)

花壇の会: 10/3(金)、11/7(金)

とんぼのせせらぎ: 9/25(木)、10/23(木)

2025年9月1日調べ

凡 例

- △ つぼみ
- ▲ 咲き始め
- 開花
- ◎ 満開
- 咲き終わり
- ◇ 実
- ◆ 熟した実



(7月29日～9月1日調べ)

- 1、キジバト
- 2、カワウ
- 3、イソシギ
- 4、ヒメアマツバメ
- 5、ツミ
- 6、カワセミ
- 7、コゲラ
- 8、アオゲラ
- 9、ハシボソガラス
- 10、ハシブトガラス
- 11、ヤマガラ
- 12、シジュウカラ
- 13、ツバメ
- 14、イワツバメ
- 15、ヒヨドリ
- 16、ウグイス
- 17、エナガ
- 18、メジロ
- 19、ムクドリ
- 20、キセキレイ
- 21、セグロセキレイ
- 22、コジュケイ
- 23、ガビチョウ

カブトムシの仲間

カブトムシ
コクワガタ
ノコギリクワガタ
クロカナブン
ヤマトタマムシ
ゴマダラカミキリ
コブスジツノゴミムシダマシ

クロアゲハ
アオスジアゲハ
カラスアゲハ
モンキアゲハ
オナガアゲハ
ジャコウアゲハ
クロコノマチョウ
サトキマダラヒカゲ

オニヤンマ
ヤブヤンマ
カトリヤンマ
オオシオカラトンボ
ミヤマアカネ
マユタテアカネ

アブラゼミ
 ミンミンゼミ
 ツクツクボウシ
 クマゼミ
 ヒゲナガサシガメ
 ヒゲナガカメムシ

ショウリョウバッタ
ショウリョウバッタモドキ
オンブバッタ
コバネイナゴ
ツチイナゴ
イボバッタ
ハヤシノウマオイ
サトクダマキモドキ
アオマツムシ

オオカマキリ
ムネアカハラビロカマキリ

ボウスハゼ…8月6日

ストリームタウン付近の川でボウズハ
ゼが大集結。ほんの少しの落ち込み
を前に集まってしまったのでしょうか。
一雨来たら吊り橋近くまでやって
きそう。

シンジュサン羽化…8月8日

川原のガラスザンショウで、とてもきれいな幼虫を発見。淡い黄緑色の体に柔らかいたくさんの突起、その先端は明るいブルーでした。飼育してみると、やがて葉っぱを曲げて足場を作り茶色い繭をつくりました。3週間後、出てきたのは羽を広げた長さが12cmを超える大型の蛾でした。なんて不思議な模様！羽の端には2匹の蛇、中央に三日月模様が4つ、美しいシンジュサンでした。今年は、葛葉緑地のあちこちで発生しているようです。